

カラーレーザー用 DVD・CDラベル

LB-CDR9N

使用方法

参考 貼り方のコツ

キレイにDVD・CDラベルを貼るコツです。

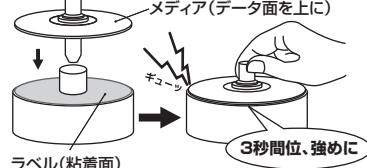
コツ1.

ラベルをはがすときは、ラベルが反らないように、必ずウラ側からはがします。
※印刷後、半日位十分に乾燥させてからラベルを貼付ください。



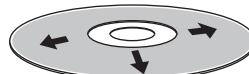
コツ2.

差し込むときに、ギュッと押し込んで、ラベルをDVD・CDにしっかりと貼り付けます。(約3秒位) 軽く貼り付けると、仮止めされたラベルとDVD・CDの間に空気が入って気泡ができやすくなります。



コツ3.

空気が逃げるよう、内から外に向かってそっとラベルをなぞります。先に外側をなぞると、入った空気が抜けにくくなることがあります。ラベルの端はしっかりと貼れていないことが多いので傷を付けないよう外周は特にしっかりと指でなぞってラベルを定着させてください。
※気泡が残ったりラベルの貼り方が甘いと読み込み不良の原因となります。ご注意ください。



- 対応ソフトの「用紙選択」の画面で「サンワサプライ LB-CDR9」または「LB-CDR9N」、「LB-CDRJP」を選んでください。各ソフトのマニュアルに従って用紙を新たに登録してください。※特別なソフトがない場合は、無償でWordなどで使えるテンプレートがダウンロードできます。詳しくは、上記WEBサイト「ペーパーミュージアム」の「テンプレートコーナー」または、「テンプレートBANK」WEBサイトをご覧ください。またはhttp://paperm.jp/sozai/003_1/をご覧ください。また、「LB-CDRSET28」などに添付されている「らくちんCDラベルメーカーLight2.2」では、ソフトを立ち上げ、ヘルプ→用紙情報の更新、用紙情報を追加してください。
- 印刷する前に付属のテストプリント紙でテスト印刷をして印刷位置の確認をしてください。(テストプリント紙は必要に応じてコピーしてお使いください。なお、プリンタの使用頻度・使用環境などにより、まれにテストプリント紙で位置を合わせても本番の用紙で多少ズレが生じる事があります。その際は、プリンタ内部の掃除をお試しください。また、多少印刷がズレても良いよう、用紙の端ギリギリのデザインをされないことをおすすめします)
- 印刷の直前に用紙を袋から出してください。
- プリンタにセットする前に用紙をよくさばいてください。
- この用紙は、手差しで1枚1枚給紙してください。また上下方向がありますのでプリンタにセットする時はご注意ください。給紙ガイドは必ずA4サイズにしっかりとあわせてください。A4サイズにあっていないと給紙がうまくいかず、紙づまりや印字ズレのもとになります。
- 使用するプリンタの種類により、わずかに濃淡の差ができる場合があります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い、濃度調節を行ってください。
- 目的に応じた、より高品質な出力結果を得るために、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調整してください。
- ラベルを貼る面の水分や油分、ゴミやホコリなどの汚れを取除いてきれいにし、印刷が乾いてからラベルを貼ってください。できれば、半日～1日くらいおいて、十分に用紙内部の水分も乾燥させてください。
- ラベルの貼付は、別売の貼り具をご使用ください。手で貼付する場合、ラベルがDVD・CD上で均一にならず、読み込み・動作不良を起こす場合があります。また、気泡などが残らないようにご注意ください。

※注:下記「使用上の注意」、「DVDへのラベル貼付時のご注意」などをよくお読みいただいた上で、お使いください。

<印刷> 印刷の際には下記のモード設定をご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

用紙設定・モード設定(例)

●レーザープリンタで使用する場合

| プリンタ | 用紙選択モード |
|--------|------------|
| 各社プリンタ | 厚紙※1 / ラベル |

※ラベルに対応していないプリンタでは使用しないでください。
(詳細はプリンタの取扱説明書をご確認ください)

※1:普通紙を前提としているため、用紙選択のできないものもあります。用紙選択のあるプリンタでは「厚紙」を選択、用紙選択のないものはそのまままで使用してください。ただし、用紙選択のできないときは、トナーの定着が悪いことがありますのでご注意ください。

※ラベルは手差し・水平給紙で印刷してください。

※純正以外のトナーを使用されると、トナーの定着や画質が悪い場合があります。

●インクジェットプリンタで使用する場合 ※写真画像中心の印刷にはおすすめしません。

| プリンタ | 用紙設定(用紙種類) |
|--------|------------|
| 各社プリンタ | 普通紙 |

※上記用紙設定については純正インクを使用した場合を基準としています。

※エプソンプリンタ PM-4000PX、PX-5600、PX-G・V・Aシリーズなどの顔料系インクにも対応します。

DVDへのラベル貼付時のご注意

- 印刷後、ラベルは十分に乾燥させた上でラベル貼付作業を行ってください。ラベルが十分に乾燥していないと、ラベル貼付後のメディアに再生不良がおこる恐れがあります。
- 読み込み不良が起こる可能性があるため、海外製のメディアや反りのみられるメディア、反りやすいメディアへのラベル貼付は避けてください。
- ラベル貼付の有無に関わらず、DVDメディアはCDメディアと比べ、少しの環境変化で読み込み・書き込みに不具合が生じる恐れがあります。この特性のため、DVDメディアについては、ラベル貼付前後の保管・使用環境には特にお気をつけください。
- 上記の理由のため、保存したデータなどの破損や読み込み不良についてはその責を負いかねます。特に重要なデータについては、バックアップをとられることをおすすめします。
- 著作権の侵害など一切の違法な目的でのご使用について、その責は負いかねます。
- その他、記載の使用上の注意をよく守ってお使いいただけますようお願いいたします。使用上の注意などの事項に従わなければ、ご購入のうえご購入につきましては、その責を一切負いかねますので予めご了承ください。

DVD・CDラベラーのご案内

ラベルの貼付は、別売の貼り具をご使用ください。手で貼付する場合、ラベルがDVD・CD上で均一にならず、読み込み・動作不良を起こす場合があります。また、気泡などが残らないようにご注意ください。



LB-CDRSET27
CD/DVDラベラー



LB-CDRSET28
CD/DVDラベラーセット
(ソフト付き)

使用上の注意

- 業務用高速プリンタ(50枚/分以上の印刷)では給紙トラブルを起こす恐れがありますので、使用しないでください。
- データを破壊する恐れがありますので、DVD・CDに一度貼ったラベルははがさないでください。
- DVD・CDにラベルを貼付後、温度差・湿度差等によっては不具合の生じる恐れがあります。お客様の不注意によるデータ破損については、その責を負いかねます。
- カーオーディオなどスロットインタイプのドライブで、ラベルを貼付したDVD・CDを使用すると、取出しが上手くできないことがあります。このタイプのドライブでのご使用は避けてください。
- 表面にざらつきや凸凹のあるDVD・CDではラベルがはがれる恐れがありますので、ご注意ください。
- 機種により、またモノクロ印刷・カラー印刷により上下余白の印刷範囲が異なるため、最終行まで印刷できない場合があります。ご確認ください。
- 細かい凹凸があるなど、粗い面・曲面・特殊加工がしてあるもの、特殊な材質ではラベルの浮きやはがれが生じる恐れがあります。
- 印刷前にラベルをはがすことはプリンタトラブルの原因になりますのでお避けください。
- 印刷面をこすりたり、傷をつけたり、折り曲げたりしないでください。
- 万年筆や水性ペンで書くことにじむ恐れがありますので、ご確認の上ご使用ください。
- 用紙が丸くカールしないよう取扱ってください。万一千一したら、必ずカールを直してから使用してください。
- 水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
- プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより、画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- 用紙は必要なだけ取出して使用してください。また、その際は用紙で手を切らないようにご注意ください。

保管上の注意

- 使用しない用紙は、必ずパッケージに入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で重量がかからないようにして、水平に保管してください。外で長い時間放置したりしますと、反りが発生したりする可能性があります。
- 印刷の有無にかかわらず、直射日光、蛍光灯の光、送風口の風などが直接当たる場所での保管は避けてください。
- 閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- 開封後はなるべく早めにお使いください。

*万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。※本製品は光や保管条件によって変色・退色いたしましたが、この点についてのお取替えその他の補償はございません。

※製品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。

※記載の社名及び製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

サンワサプライ株式会社
<http://www.sanwa.co.jp/>

09/03/SNME